

平成 19 年度

歩行者通行量調査結果(概要版)

平成 19 年 9 月
富 山 市
富山商工会議所

調査実施要領

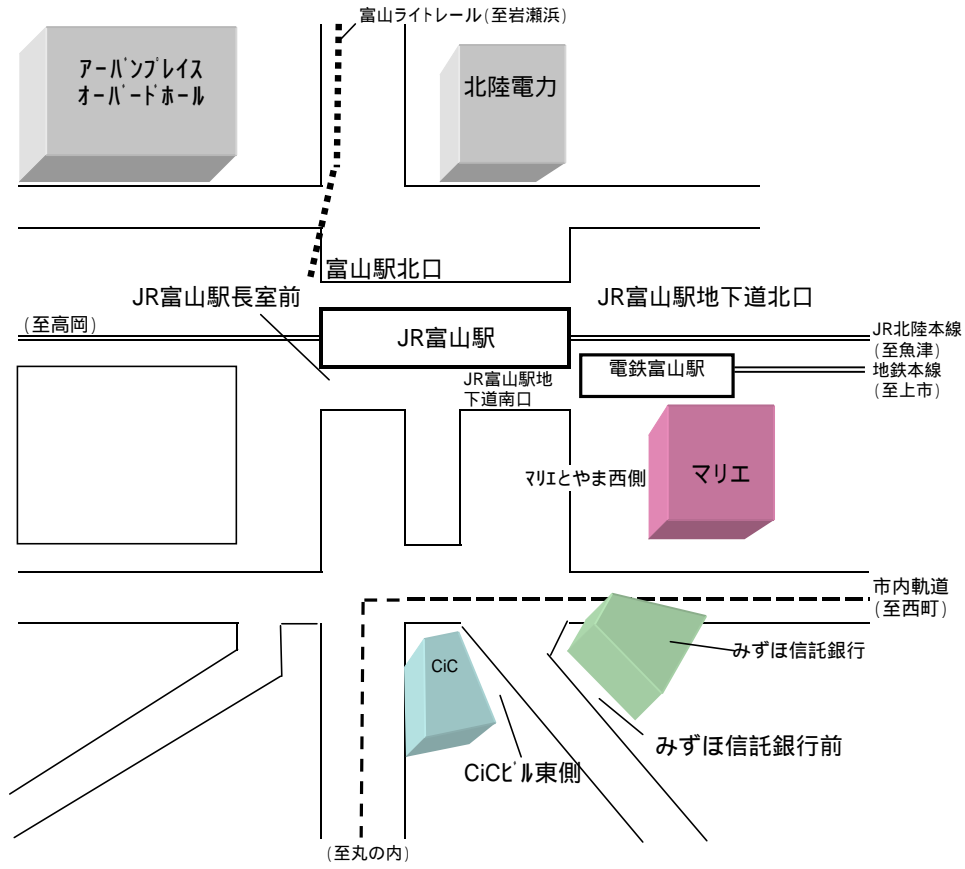
1. 調査目的 富山駅周辺地区及び中心商店街(総曲輪通り・中央通り・西町)地区の歩行者通行量を調査分析することにより、商業振興を図るための資料とする。
2. 調査実施機関 富山市、富山商工会議所
3. 調査実施日時 平成 19 年 8 月 19 日(日) 午前 8 時～午後 7 時(11 時間連続)
平成 19 年 8 月 23 日(木) //
4. 調査方法 調査地点を通過する歩行者を調査員が進行方向別・男女別に計測し、1 時間毎に集計を行う 11 時間連続調査。
5. 調査対象 中学生以上とし、自転車も歩行者とした。
6. 調査地点 17 カ所

	調査地点番号・地点名	
富山駅周辺地区	マリエとやま西側 C i C ビル東側 J R 富山駅地下道南口 J R 富山駅北口	みずほ信託銀行前 J R 富山駅長室前 J R 富山駅地下道北口
中心商店街地区	ファミリーマート南側 旧富山西武南側 北陸銀行本店北側 マツイ電器店前 コーヒーハウス 前	エルサカ工前 中央通り西口 P.O.BOX前 メストゥモロ-パート 前 インフェイス 前

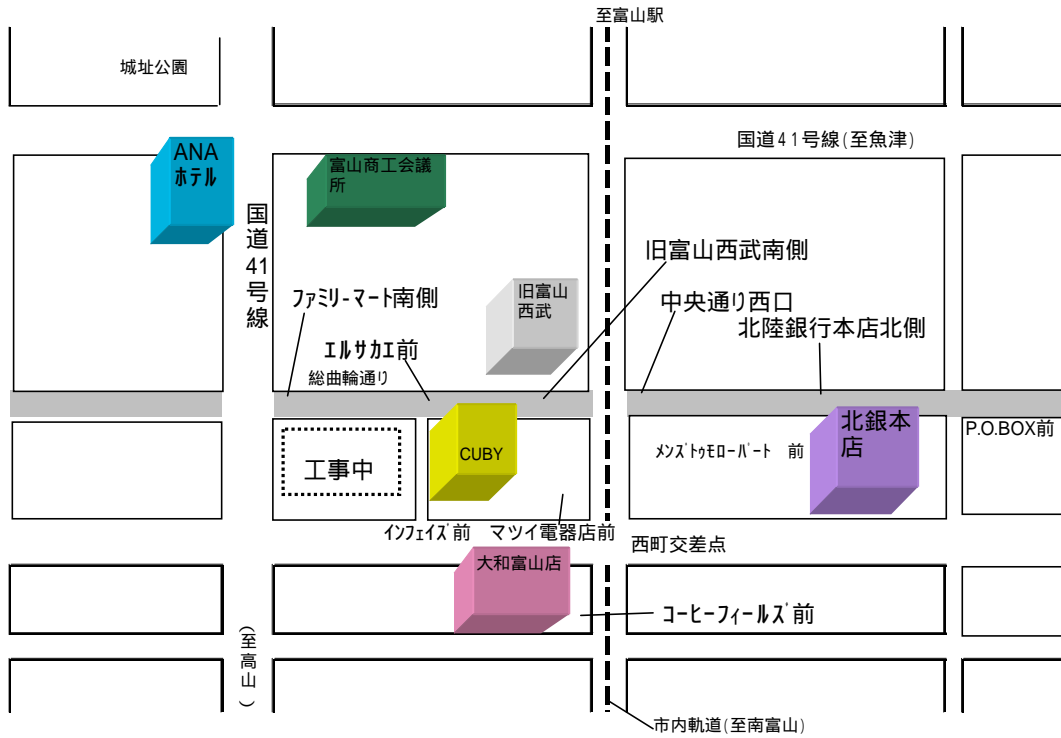
と は新規の調査地点

調査地点地図

【富山駅周辺地区】



【中心商店街地区】



調査実施日における諸環境

【平成19年調査】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時
【平日】		25.0 (曇)			27.4 (曇)			27.9 (曇)			25.8 (曇)	
8月23日 (木)		← 毎日書道展(県民会館) →										
		← 人体の不思議展(市民プラザ) →										21時30分まで
【日曜日】		30.9 (晴)			32.4 (晴)			30.7 (曇)			28.5 (曇)	
8月19日 (日)		← 富山県民謡大賞(オーバードホール) →										
		← 富山県洋舞合同公演(県民会館) →										
		← 毎日書道展(県民会館) →										
		← 人体の不思議展(市民プラザ) →										21時30分まで
		← ぷるさと富山一万人美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯) →										

【参考・前年(平成18年)調査】

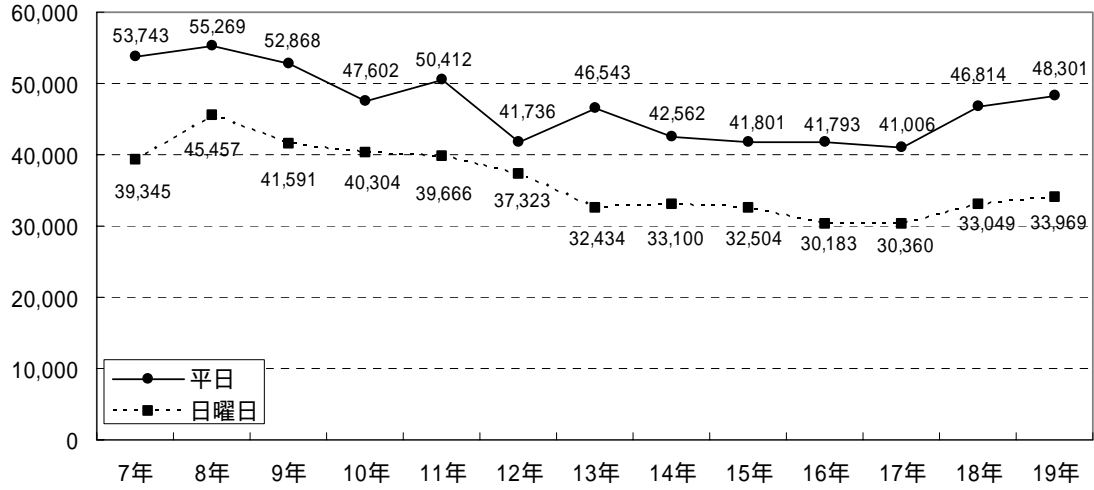
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時
【平日】		27.9 (晴)			29.7 (晴)			29.6 (晴)			26.7 (晴)	
8月24日 (木)												
【日曜日】		33.1 (晴)			33.8 (晴)			32.9 (晴)			30.1 (晴)	
8月20日 (日)		← 富山県民謡大賞(オーバードホール) →										
		← 人力舎 バカ爆発! ツア-2006(県民会館) →										
		← 毎日書道展(県民会館) →										
		← 国立音大同調会ジュニアコンサート(市民プラザ) →										
		← ぷるさと富山一万人美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯) →										

表1 地区別歩行者通行量

(単位:人、%)

調査地区・地点	平成19年		平成18年		増減比 H19/H18(%)	
	平日 (8/23)	日曜 (8/19)	平日 (8/24)	日曜 (8/20)	平日	日曜
合計(を除く)	84,810	66,100	77,700	63,572	9.2%	4.0%
富山駅周辺地区(~)	51,879	36,418	-	-	-	-
(を除く合計)	48,301	33,969	46,814	33,049	3.2%	2.8%
マリエとやま西側	14,988	10,327	13,681	10,408	9.6%	-0.8%
みずほ信託銀行前	5,571	3,166	4,564	2,893	22.1%	9.4%
C i Cビル東側	5,737	3,572	5,965	3,438	-3.8%	3.9%
J R富山駅長室前	7,031	6,217	7,056	5,961	-0.4%	4.3%
J R富山駅地下道南口	8,607	6,154	8,578	5,618	0.3%	9.5%
J R富山駅地下道北口	6,367	4,533	6,970	4,731	-8.7%	-4.2%
富山駅北口	3,578	2,449	-	-	-	-
中心商店街地区(~)	38,021	33,679	-	-	-	-
(を除く合計)	36,509	32,131	30,886	30,523	18.2%	5.3%
(、 を除く合計)	30,754	26,105	25,948	24,932	18.5%	4.7%
総曲輪通り(~)	16,005	16,683	13,051	14,012	22.6%	19.1%
ファミリーマート南側	5,132	4,832	3,863	3,377	32.9%	43.1%
エルサカエ前	5,755	6,026	4,938	5,591	16.5%	7.8%
旧富山西武南側	5,118	5,825	4,250	5,044	20.4%	15.5%
中央通り(~)	12,514	10,335	11,688	11,632	7.1%	-11.2%
中央通り西口	5,101	4,744	4,716	4,919	8.2%	-3.6%
北陸銀行本店北側	4,339	3,484	4,050	4,061	7.1%	-14.2%
P . O . B O X前	3,074	2,107	2,922	2,652	5.2%	-20.6%
西町(~)	9,502	6,661	-	-	-	-
(を除く合計)	7,990	5,113	6,147	4,879	30.0%	4.8%
マツイ電器店前	3,435	2,123	2,722	2,317	26.2%	-8.4%
メンズトゥモローパート 前	2,024	1,597	2,014	1,418	0.5%	12.6%
コーヒーフィールズ前	2,531	1,393	1,411	1,144	79.4%	21.8%
インフェイズ前	1,512	1,548	-	-	-	-

図1-1 富山駅周辺地区の歩行者通行量推移
(6地点の合計)



調査地点 ~ の合計

図1-2 中心商店街の歩行者通行量推移
(8地点の合計)

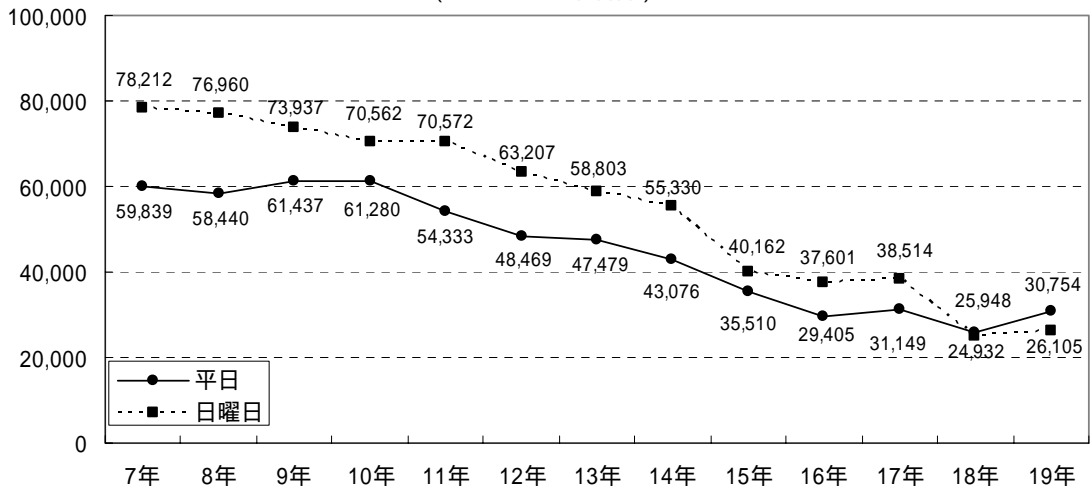
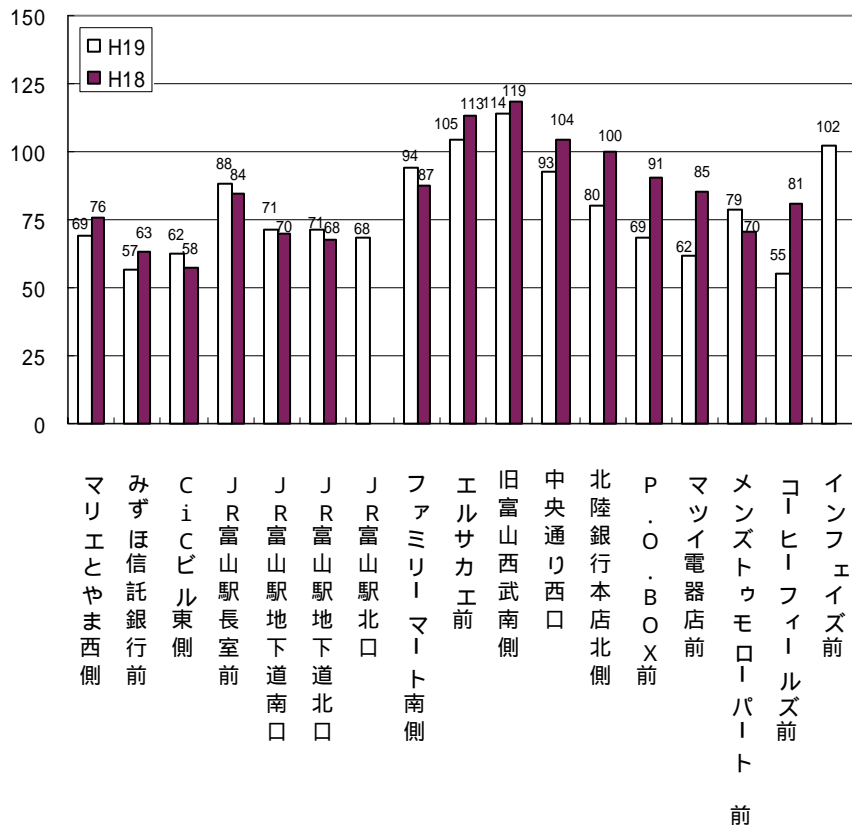


図2 日曜日の平日に対する比較
(平日を100とした指数)



1. 調査日の環境

今年（平成19年度）の調査日は日曜日が8月19日（日）、平日が23日（木）（昨年は8月20日（日）、24日（木））である。19日（日）は、午後からは曇りになったが、最高気温35.4度の猛暑日、一方、23日（木）は終日曇りで最高気温が29.0度とやや過ごしやすい日となった。

中心商店街地区では、9月半ばの竣工・オープンを目指して「総曲輪通り南地区第一種市街地再開発事業」（総曲輪フェリオ）「グランドプラザ整備運営事業」の最終段階の工事が行われていた。また、西町の富山大和では閉店に向けた売り出しセールが行われていたほか、市民プラザでは、7月27日から「人体の不思議展」が開催され、9月2日までの期間中に7万人を越す来場者があった。また、19日（日）には、「ふるさと富山美化大作戦」が午前7時より8時30分頃までの間、富山駅周辺や中心商店街地区などで実施され、一般市民など大勢の参加があった。

2. 全体の通行量

調査した17地点の地点別の歩行者通行量は表1のとおりである。これを見ると、富山駅周辺地区（調査地点（今年新設）を除く6地点の合計）は、平日が48,301人で昨年と比べ3.2%増加し、日曜日でも33,969人で2.8%増加した。

また、中心商店街地区（調査地点（一昨年新設）、（今年新設）を除く8地点の合計）においても、平日が30,754人、日曜日が26,105人と、昨年と比べそれぞれ18.5%、4.7%の増となった。

両地区の平成7年からの推移を表したものが図1-1、図1-2である（比較のため途中から調査地点に加えた「富山駅北口前」「エルサカエ前」「インフェイズ前」は除く）。

《富山駅周辺地区》

これを見ると、富山駅周辺地区では日曜日・平日とも昨年は富山ライトレールの開業などがあり増加となったが、今年も歩行者は減っておらず微増と

なった（平日3.2%、日曜2.8%）。これは通勤客等のライトレールの利用者が定着したことや、19日（日）の24時間テレビ街頭募金やシックビル等で開催された富山育英センター模試の影響が考えられる。

《中心商店街地区》

また、中心商店街地区においても、日曜日・平日とも増加した（平日18.5%、日曜4.7%）。これは、総曲輪フェリオやグランドプラザ開業を直前に控え、内装等の工事関係者が増加したこと、また、富山大和の閉店売り尽くしセールや市民プラザでの「人体の不思議展」の催事等による影響も考えられる。

3. 地点別通行量

調査地点別に通行量の変化を前年と比較してみると、増加率の大きい地点は「 コーヒーフィールズ前」（西町商店街）で平日が79.4%増、日曜日が21.8%増、次いで「 ファミリーマート南側」（総曲輪商店街）で平日が32.9%増、日曜日が43.1%増など中心市街地区の調査地点が高くなった。「 コーヒーフィールズ前」は富山大和の売り尽くしセールが、「 ファミリーマート南側」は市民プラザの「人体の不思議展」の影響が大きいと考えられる。

また、昨年富山西武閉店により大きく減少した「 旧富山西武南側」（総曲輪商店街）は、平日20.4%増、日曜日15.5%増と歩行者量が回復した。

平日の通行量を100とした日曜日の指数の変化を見たものが図2である。これによると100を超えた（日曜日が平日を上回った）地点は、去年は中心商店街の9地点の内4地点あったが、今年は2地点（「 インフェイズ前」を除く）になり、また、9地点の内7地点が去年の指数を下回っている。

しかしながら、実際には日曜日の通行量は昨年より4.7%増えている。これは、平日の通行量の大幅な増加（昨年比18.5%増）によるもので、特に平日の「 コーヒーフィールズ前」の昨年比79.4%増などから富山大和の売り尽くしセールへの平日の来街者が多かったことが考えられる。

反対に、指数の減少が目立つ地点は、「中央通り西口」104（昨年） 93（今年）と「北陸銀行本店北側」100（昨年） 80（今年）および「P.O.BOX前」91（昨年） 62（今年）の中央通り地区であり、同通りの東側ほど減少している。

地点別歩行者通行量の推移

